

2026年5月25日
神鋼商事株式会社

社会貢献基本方針の更新と重点領域の特定について

神鋼商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高下拡張）は、このたび、社会貢献活動のさらなる推進と価値向上を目的として、「社会貢献基本方針」を更新するとともに、新たに重点領域を特定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 背景および目的

当社グループはこれまで、幅広い事業活動を通じて社会の発展に寄与するとともに、ボランティア、地域活動、海外拠点におけるCSR活動など、多様な社会貢献活動を継続してまいりました。

一方で、これらの活動については個別の取り組みとして積み重ねられてきましたが、当社がどの領域で社会的価値を創出しているかを明確に位置付ける必要がございました。

また、2025年に制定したパーパス「自ら変化に挑む／人の力で価値をつくり、むすび、ひらき／ワクワクする未来を創造する」に基づき、社会貢献活動についても再整理を行い、当社らしい価値創出の明確化を図るため、本方針の更新および重点領域の設定を行いました。

2. 新たな社会貢献基本方針

神鋼商事グループは、幅広い産業と社会をつなぐ役割を通じ、人に寄り添う強みを活かした社会貢献活動を推進し、ワクワクする未来と豊かな社会の実現を目指します。

3. 重点領域

以下の3つの重点領域を設定しました。

①「人」への貢献

従業員や次世代、多様な人々との関係性を育み、価値創出の源泉を強化します。

②「地域」とのつながり

地域社会と協働し、信頼と共感を基盤とした関係構築を目指します。

③「自然」への還元

事業活動を通じて得た価値を環境や資源へ循環させ、持続可能な社会の実現に貢献します。



私たちが大切にしているもの

【企業理念】

私たちは誠実をモットーに、
新しい価値の創造を通じて、
豊かな社会づくりと、
みんなの幸せをめざします。

【パーパス】

自ら変化に挑む
人の力で価値をつくり・むすび・ひらき
ワクワクする未来を創造する

私たちらしい重点領域

「人」
への貢献

従業員・次世代・多様な
人々との関係性を育む

「地域」
とのつながり

地域社会と共に課題解決
に取り組む

「自然」
への還元

事業や活動を通じて得た
恩恵を、環境・資源へ循環
させる

4. 今後の取り組み

今後は本方針および重点領域に基づき、既存活動の体系化および新規施策の推進を行います。
また、情報発信の強化と従業員参加の促進を通じて、社会貢献活動の継続的な発展を目指します。
当社グループは今後も、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

神鋼商事株式会社 総務部 IR・広報チーム TEL 03-5579-5201